

「アートによる教育」を考える

EDUCATION × ART

講演者 上野 正道氏

プロフィール

大東文化大学 文学部 准教授

博士(教育学)。専門は学校教育学。

教育哲学。日本と欧米の学校改革と公共

性について、思想史・実践・政策の多面的、

複合的な観点から研究している。学校の公共性を

どのように創出するのか、これからの時代の授業・学

び・カリキュラムをどのようにデザインするのかに関心が

ある。著書に『学校の公共性と民主主義—デュイの美的経

験論へ』(東京大学出版会 2010年)、『ワークショップと学び—ま

なびを学ぶ』(共著 東京大学出版会 2012年)、『民主主義への教

育—学びのシニシズムを超えて』(東京大学出版会 2013年) など

2015年6月28日(日) 13:00-15:00

多元的共生社会におけるコミュニケーションシリーズ第8回

「アートによる教育」を考える ～アート・学び・公共性～

グローバル時代の教育が始まろうとしている現在、アートと学びと公共性について私たちはもう一度問いなおす必要に迫られています。そのために今回はデュイ研究をアートの切り口から取り組んでいる上野正道氏(大東文化大学准教授)に講演をお願いしました。特に、学校関係者を始め、教育関係、アート関係の皆さんには、次期の学習指導要領についての話題がいろいろと出ている中、「アートの教育」と「アートによる教育」の位置付けを確認していただければ幸いです。

講演

上野正道氏 (大東文化大学文学部准教授)

ナビゲータ

苅宿俊文氏 (青山学院大学社会情報学部教授)

会場

東京大学 情報学環 福武ホール 地下2階ラーニングシアター

アクセス: 本郷三丁目駅 徒歩8分 / 東大前駅 徒歩10分

時間

13:00 ~ 14:30 講演

14:30 ~ 15:00 トークセッション (上野氏・苅宿氏)

(受付開始 12:30)

参加費

2000円

主催: 一般財団法人生涯学習開発財団

共催: 特定非営利活動法人 ワorkshopデザイナー推進機構

お申し込み

メールでお申し込み下さい。

tagsympo2013@gmail.com



件名 / 2015年6月28日シンポジウム申込

内容 / 氏名、メールアドレス、所属

(WSDの方は受講大学・修了期)

参加費 2,000円

定員 100名